

令和4年度 授業計画書(シラバス)

授業科目名							
基礎講座10							
学科・昼夜	学年	学期	担当教員名			実務経験	
鍼灸学科・昼間部	2年	2期	王 瑞霞			○	
分野区分	教育課程		講義形式	単位	コマ数		
専門分野	総合領域		座学	1	10		
科目概要							
身近な食材や生薬について、その薬効及び応用について学習する。							
一般目標(GIO)							
本講義を学習することで達成されるべき目標		鍼灸師として食事指導などの予防医学を含めた、トータル的なサポートを提供できる能力を養うため、身近な食材及び生薬の性能や特徴を必要に応じて活用できる能力を習得する。					
到達目標(SBO)							
一般目標を達成するために必要な具体的な内容、客観的な指標(合格基準)		<ul style="list-style-type: none"> ・食養生の意義を説明できる。 ・気虚・血虚など8つの体質別に適切な食材及び生薬の性質、効能及び応用を理解し、説明できる。 					
履修に必要な予備知識や技能							
東洋医学基礎理論							
教科書・参考書							
東洋医学概論							
受講上の注意							
これまで習った東洋医学基礎知識とリンクすることを意識して受講に臨んでほしい。							
成績評価方法							
評価方法	定期試験	小テスト (チェックテスト)	レポート	実技試験	プレゼンテーション	その他	(合計)
評価割合(%)	100						100
回数	授業内容			教科書	教材・持ち物		
第1回	基礎講座10ガイダンス 食養生・薬膳概要				筆記用具 配布資料		
第2回	補気の効能がある食材・生薬				筆記用具 配布資料		
第3回	補血の効能がある食材・生薬				筆記用具 配布資料		
第4回	滋陰の効能がある食材・生薬				筆記用具 配布資料		
第5回	温陽・温裏の効能がある食材・生薬				筆記用具 配布資料		
第6回	理気の効能がある食材・生薬				筆記用具 配布資料		
第7回	活血の効能がある食材・生薬				筆記用具 配布資料		
第8回	去湿の効能がある食材・生薬				筆記用具 配布資料		
第9回	総復習				筆記用具 配布資料		
第10回	定期試験				筆記用具 配布資料		
実務経験と本講義との関連について							
長年現場にて食養生について患者さんを指導してきた経験があり、それらの経験を講義に生かす。							
メールアドレス							
oh@nihonisen.ac.jp							